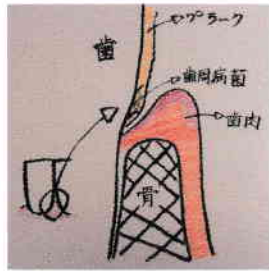


ひのまる歯科通信

歯周病になる原因について

歯周病とは、歯を支えている周りの組織(歯肉・歯槽骨など)の病気で、ほとんど痛みがなく気付かない間に進行していきます。

歯周病の最大の原因はプラークです。プラークとは、細菌の集団のことです。歯周病菌や虫歯菌などの様々な菌が存在しています。

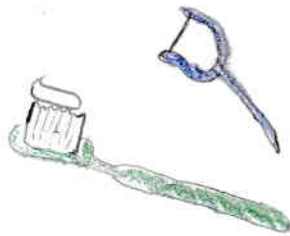


歯周病菌のエサはタンパク質(アミノ酸)です。歯茎に対して毒を出し歯茎を溶かしてエサにしているのです。そのため、プラークが付着し続けると歯茎が炎症を起し出血します。そして体の免疫力や治療

力が低下すると、歯の周りの組織が壊されていきます。ですので、プラークコントロールが重要なのです。

歯周病になる他の原因として、不適切な咬み合わせや詰め物被せ物、歯並び、糖尿病、女性ホルモン、喫煙、ストレス、過労、薬の副作用等があり、歯周病菌の種類によってもこの病気の進行が早まる可能性があります。

正しい知識と習慣を身に付けければ健康を守ることができます。



〒113-0022 東京都文京区千駄木三ー三ー二一十二ー一九
ひのまる歯科
院長 渡邊 学
TEL: 03-3580-9107